



夢にときめけ 明日にきらめけ

校長室だより

兵庫県立相生産業高等学校長 柴田 英俊

NO.2 R2.6.15

今日、6月15日、週末の雨のため、グラウンドコンディションは決してよくなかったのですが、運動場で対面式をおこないました。新年度が始まってから2ヶ月も続いた臨時休業、6月にはいつてからは2週間の分散登校。ようやく相産生585名が一堂に会して開くことができた2ヶ月遅れの対面式です。上級生代表の生徒会長 森本君は先輩としてのアドバイス、新入生代表の小林さんは高校生活への思いを語ってくれました。生徒諸君には充実した学校生活を送ってほしいと思います。「やっと学校が始まった」—うれしいです。

対面式に続いて全校集会がおこなわれました。校長の挨拶として以下のことを生徒の皆さんに伝えました。

学校は再開されたが、制限のある、今までとは異なった学校生活である。

1学期は7月31日（金）まで 2学期は8月24日（月）から
生徒の皆さんへの2つのお願い

- ① 「with コロナ」の生活を念頭に置き、当たり前のことを責任をもっておこなってください。
 - ・「手洗い、マスク、ソーシャル・ディスタンス」は must
 - ・「密集・密着・密接」を常に意識する（登下校、授業中、休憩時間）
 - ・しっかり学習に取り組む。皆さんの頑張りなくして、この2か月間を埋めることはできない。
- ② 様々な変化に柔軟に対応できる適応力を身につけてください。
 - ・新型コロナウイルス感染拡大の第2波が来るかもしれない。
 - ・様々な変更を余儀なくさせるが、それをプラスにかえて。

新型コロナウイルス感染症と熱中症を考えながらの厳しい学校生活です。学校は生徒の皆さんが快適な学校生活が送れるように努めます。困ったこと、不安なことがあれば、先生方に相談してください。共に頑張るこの難局を乗り越えていきましょう。

